

中学校 学習者用デジタルコンテンツ・映像資料 一覧（中学生の器楽）

目次画面

Ver.1.0

中学生の器楽
学習者用デジタルコンテンツ・映像資料

器楽

目次 contents

マークの説明

… 音を選んだりカードを組み
合わせたりすることができます

… 書きこみができます

… 音が再生できます

… フラッシュカードが聞きます

… 楽譜が表示されて再生できます

深めよう!音楽 アーティキュレーションの工夫

アルト リコーダー

ソプラノ リコーダー

→ リコーダー

→ ギター

→ 華

→ 三味線

→ 太鼓

→ 横笛

→ 尺八

→ 打楽器

音楽の約束

音符・休符・記号・用語

反復の仕方に関するもの

拍子記号

音符・休符

音階

コードネーム

日本の音階

音程 [1]

長調と短調の音階

音程 [2・3上]

和音

3種類の短音階

三和音

リズムゲーム・リズムチャレンジ

リズムゲーム1

リズムゲーム1 (書く)

リズムチャレンジ1

リズムチャレンジ1 (書く)

リズムゲーム2

リズムゲーム2 (書く)

リズムチャレンジ2

リズムチャレンジ2 (書く)

学びアイテム

タイマー / ストップウォッチ

メトロノーム

五線譜

ピアノ

ソプラノ リコーダー

アルト リコーダー

ギター / キーボード コード表

リズムづくり

和音の動きと旋律づくり

マークの説明

… 音を選んだりカードを組み
合わせたりすることができます

… 書きこみができます

… 音が再生できます

… フラッシュカードが聞きます

… 楽譜が表示されて再生できます

深めよう!音楽 アーティキュレーションの工夫

アルト リコーダー

1 アルト リコーダーの場合

アルトリコーダー (A)

例1 (スタッカート奏法)

例2 (ポルタート奏法)

ソプラノ リコーダー

1 ソプラノ リコーダーの場合

ソプラノリコーダー (S) の場合

例1

例2

リコーダー 目次画面

目次	リコーダー	
	楽器を知ろう	16
	姿勢と構え方	18
	タンギング	19
	吹いてみよう	19
	吹いてみよう 1	
	吹いてみよう 2	
	吹いてみよう 3	
	吹いてみよう	20
	吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)	
	吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)	
	アーティキュレーション	21
	きれいな音を出す秘訣はありますか？	23
	吹いてみよう	24
	吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)	
	吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)	
	低い音は、どうしたらきれいに出来ますか？	24
	運指 (アルト)	26
	吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)	26
	吹いてみよう	27
	吹いてみよう 2-1 (アルト リコーダー)	
	吹いてみよう 2-2 (アルト リコーダー)	
	高い音は、どうしたらきれいに出来ますか？	27
	リコーダーの種類	31

楽器を知ろう



姿勢と構え方



タンギング



吹いてみよう

吹いてみよう 1

19ページ「吹いてみよう」

① まずは、「tu」と言いながら息を出す。次に、声を出さずに息だけを出す。

tu tu tu tu tu tu tu tu

タンギング
息

▶ ◻ = 100

19ページ「吹いてみよう」

吹いてみよう 2

19ページ「吹いてみよう」

② 右の運指で、タンギングをして吹く。(楽器の音高はアルト リコーダーの場合)

tu tu tu tu tu tu tu tu

○---開ける
●---閉じる

▶ ◻ = 100

19ページ「吹いてみよう」

吹いてみよう 3

19ページ「吹いてみよう」

③ 細かいリズムで練習する。

tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu

○---開ける
●---閉じる

◀ ▶ ◻ = 100

19ページ「吹いてみよう」

吹いてみよう

吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)

20ページ「吹いてみよう1 (アルト リコーダー)」

①

ドレミ

▶ ◻ = 108

リコーダー

20ページ「吹いてみよう1 (アルト リコーダー)」

吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)

20ページ「吹いてみよう2 (アルト リコーダー)」

②

ドレミ

▶ ◻ = 108

リコーダー

20ページ「吹いてみよう2 (アルト リコーダー)」

アーティキュレーション

30ページ「アーティキュレーション」

●下に示した4つの奏法で吹き、それらの違いを感じ取ろう。

① スタッカート奏法 	タンギングをし、一つ一つの音を短く切ってはわずむように演奏する。	スタッカートの記号で書き表す。
② ノンレガート奏法 	タンギングをし、音と音の間に短い隙間をつくって演奏する。	ノンレガートとポルタートについては、特定の記号による決まった書き表し方はない。旋律の感じに合わせて吹き分けるようにする。
③ ポルタート奏法 	息の流れを切らずに、1音ずつタンギングをしながら、滑らかに演奏する。	
④ レガート奏法 	最初の音だけタンギングをし、そのあとの音は息の流れを切らずに演奏する。	スラーの記号で書き表す。

きれいな音を出す秘訣はありますか？

23ページ「きれいな音を出す秘訣はありますか？」

吹いてみよう

吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)

24ページ「吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)」

ドレミ

♩ = 108

☒ リコーダー

吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)

24ページ「吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)」

ドレミ

♩ = 108

☒ リコーダー

低い音は、どうしたらきれいに出来ますか？

34ページ「低い音は、どうしたらきれいに出来ますか？」

運指 (アルト)

26ページ「運指 (アルト)」

🎵 吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)

吹いてみよう

🎵 吹いてみよう 2-1 (アルト リコーダー)

🎵 吹いてみよう 2-2 (アルト リコーダー)

🎥 高い音は、どうしたらきれいに吹えますか？

🎥 リコーダーの種類

ギター 目次画面

目次	ギター	
🔊	チューニング (調弦)	34
🎬	姿勢と構え方	35
🔊	主な音のポジション	36
🎬	コード (和音) の押さえ方	36
🎬	ストローク奏法	37
🎬	リズムパターンの例	37
🎬	アバヤンド奏法とアル アイレ奏法	38
	弾いてみよう	38
🎵	弾いてみよう 1	
🎵	弾いてみよう 2	
🎵	弾いてみよう 3	

🔊 チューニング (調弦)

開放弦の音

実音は1オクターブ下

第1弦	E (ミ)
第2弦	B (シ)
第3弦	G (ソ)
第4弦	D (レ)
第5弦	A (ラ)
第6弦	E (ミ)

アルファベットは英語音名を、()内はハ長調の階名を示す。

🎬 姿勢と構え方

姿勢と構え方

0:00 / 1:32

🔊 主な音のポジション

開放弦の音

※アルファベットをクリックすると、音が鳴ります。

第1弦	(ミ) E	(7♯) F	(ソ) G	(ラ) A
第2弦	(シ) B	(ド) C	(レ) D	(ミ) E
第3弦	(ソ) G	(ラ) A	(シ) B	(ド) C
第4弦	(レ) D	(ミ) E	(7♯) F	(ソ) G
第5弦	(ラ) A	(シ) B	(ド) C	(レ) D
第6弦	(ミ) E	(7♯) F	(ソ) G	(ラ) A

()内はハ長調の階名を、アルファベットは英語音名を示す。 フレット番号 → 1 2 3 4 5

🎬 コード (和音) の押さえ方

コード (和音) の押さえ方

○…開放弦
●…押さえる位置
×…弾かない弦

ダイアグラム

G D Em C

📖 p.102 「ギター/キーボードコード表」

ストローク奏法



リズムパターンの例



アポヤンド奏法とアル アイレ奏法

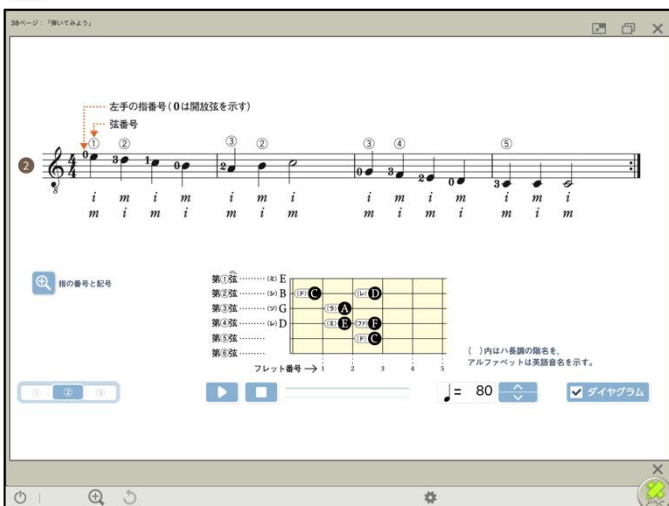


弾いてみよう

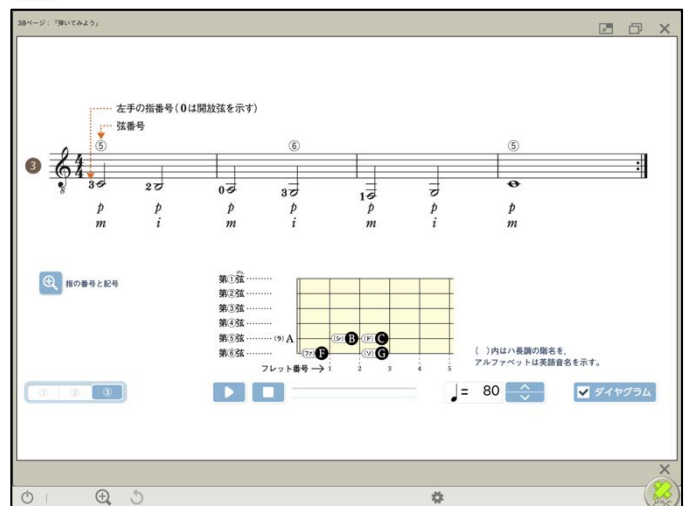
弾いてみよう 1



弾いてみよう 2



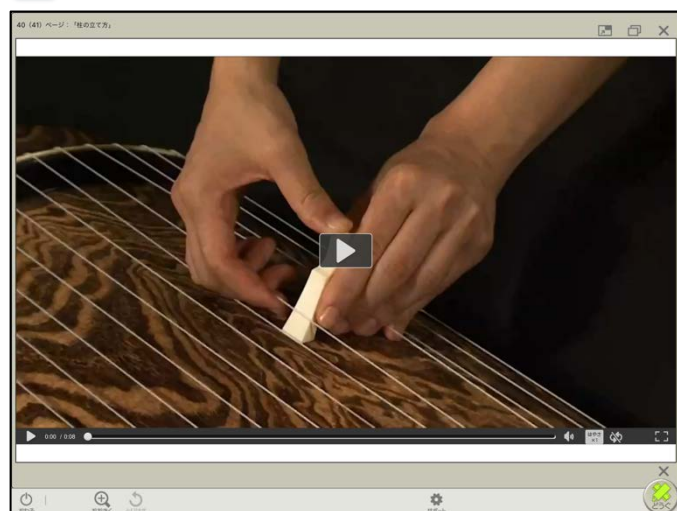
弾いてみよう 3



箏 目次画面

目次	
 柱の立て方 41  調弦 41  姿勢と構え方 42 基本的な奏法 43  親指  弾いてみよう（親指）  中指・人差し指  弾いてみよう（中指・人差し指） 虫づくし 44  演奏  箏の楽譜の読み方 姫松 45  演奏  弾き歌い	「六段の調」から“四段” 46  演奏  箏の唱歌  弾いてみよう  いろいろな奏法 47 さくらさくら 48  演奏  My Melody 創作 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。 49  Warming up  学習活動  学習活動（書く）

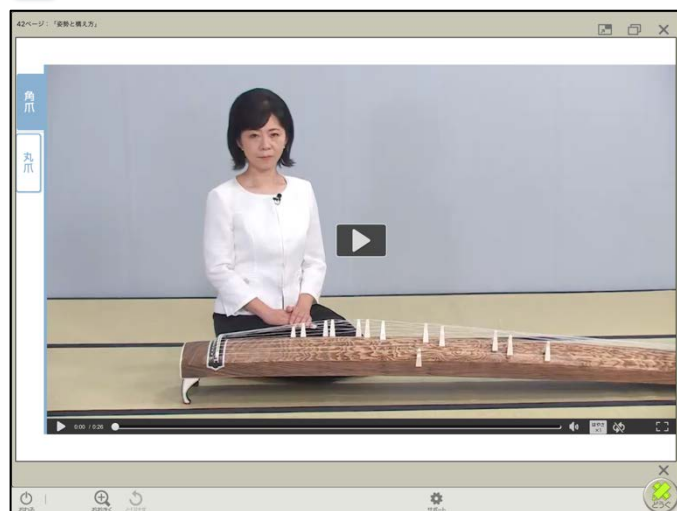
 柱の立て方



 調弦

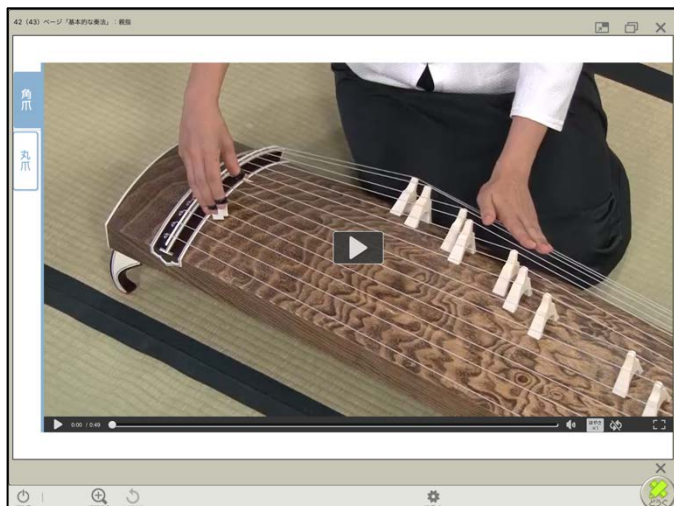


 姿勢と構え方



基本的な奏法

親指



弾いてみよう（親指）

音の響きをよく聴きながら弾きましょう。

平調子（一を「二音」にし、一を五と同音に調弦する）

① ②

練習のポイント

- 親指で弾くときは、第1関節が曲がらないように指先に力を入れて弾く。
- 向こう指が糸から離れないように気を付ける。

中指・人差し指



弾いてみよう（中指・人差し指）

拍にのって、音の響きをよく聴きながら弾きましょう。

平調子（一を「二音」にし、一を五と同音に調弦する）

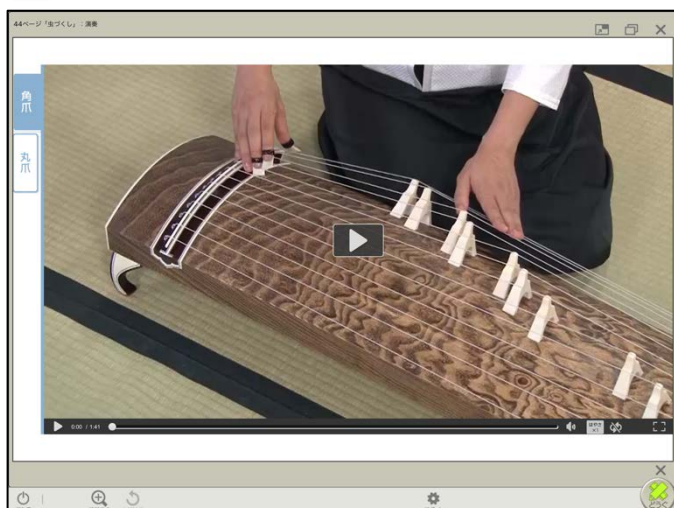
① ② ③

練習のポイント

- 中指や人差し指で弾くときは、第1関節を少し曲げて、指先に力を入れて弾く。

虫づくし

演奏



箏の楽譜の読み方

糸の名称

五	く	1拍 (ノ)
四	つ	1拍 (ノ)
三	わ	1拍 (ノ)
二	ひ	1拍 (ノ)
一	し	1拍 (ノ)

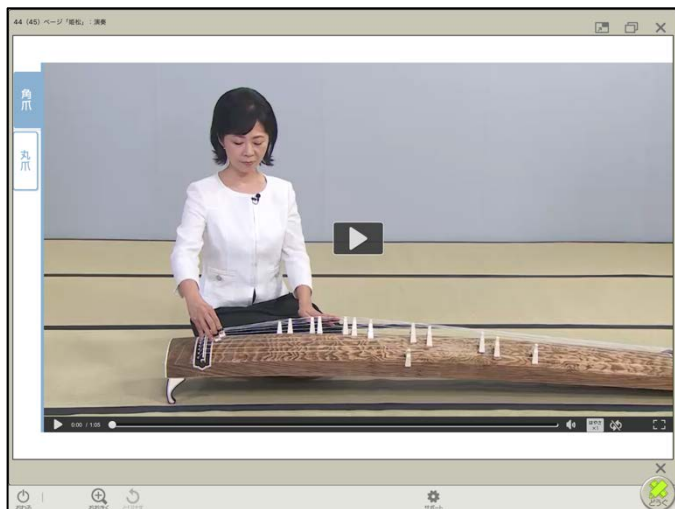
前の音を1拍のばす

1拍休む (ノ)

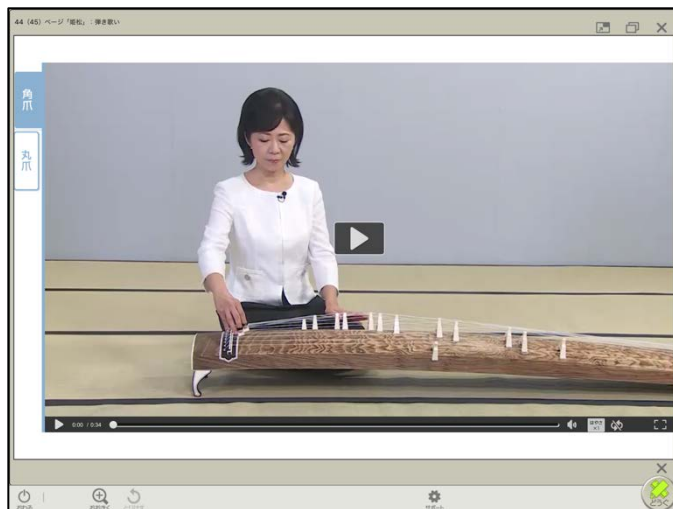
右手の指番号は、糸の名称の右側に算用数字で示される。何も書かれていない場合は、親指で弾く。

左の「家庭式楽譜」で示された楽譜を五線譜に表しましょう。

演奏

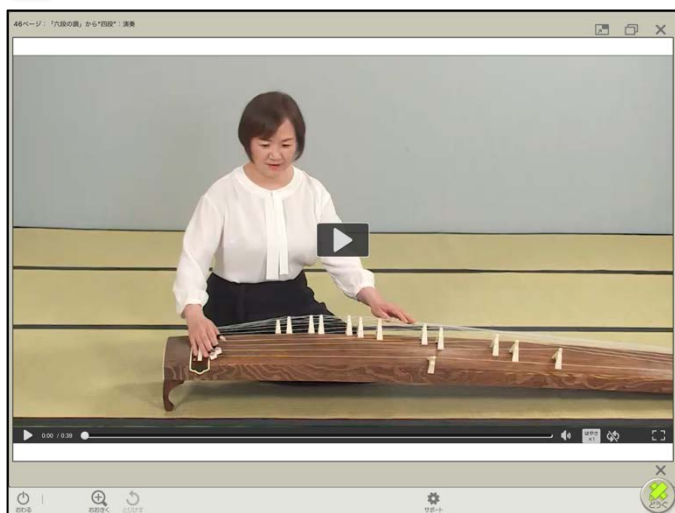


弾き歌い

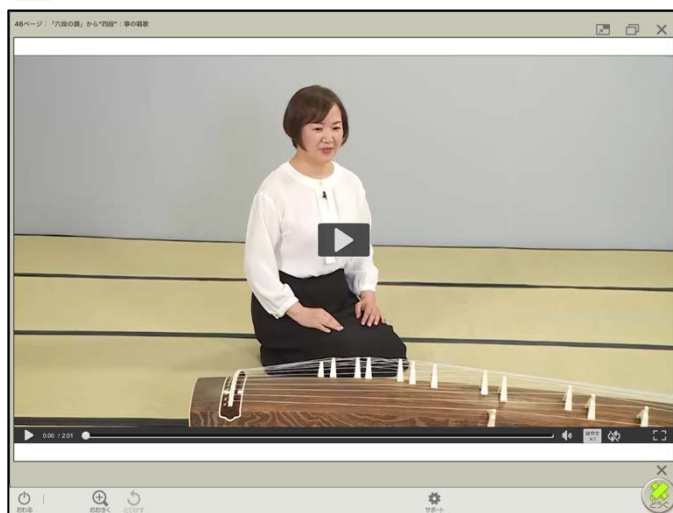


ろく だん しらべ よ だん
「六段の調」から「四段」

演奏



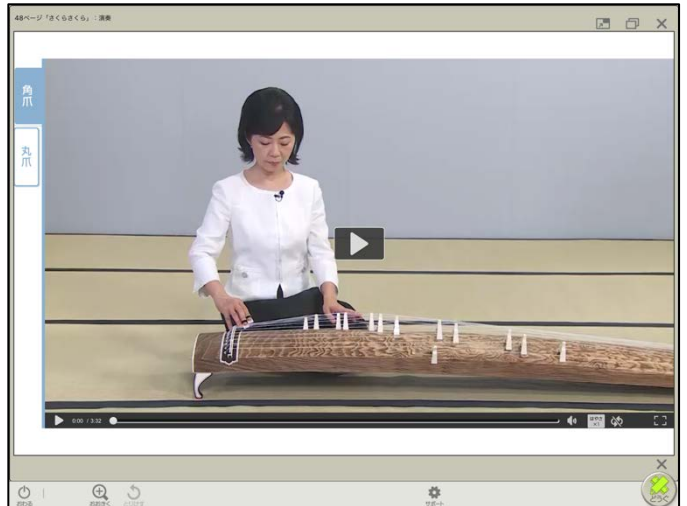
箏の唱歌



弾いてみよう



演奏



いろいろな奏法

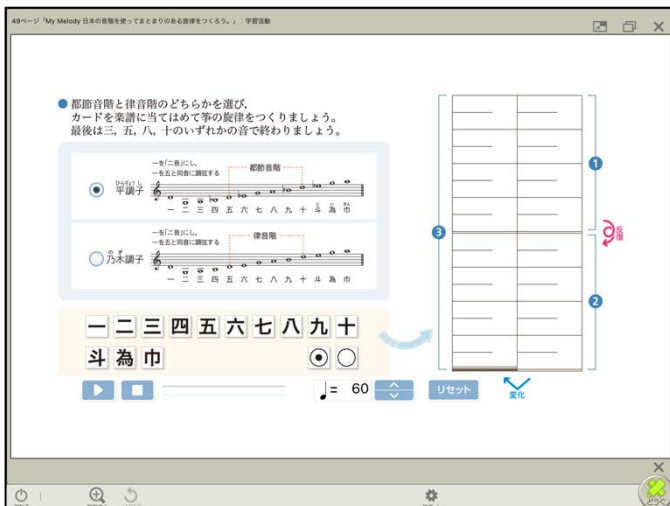


My Melody 創作 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。.....

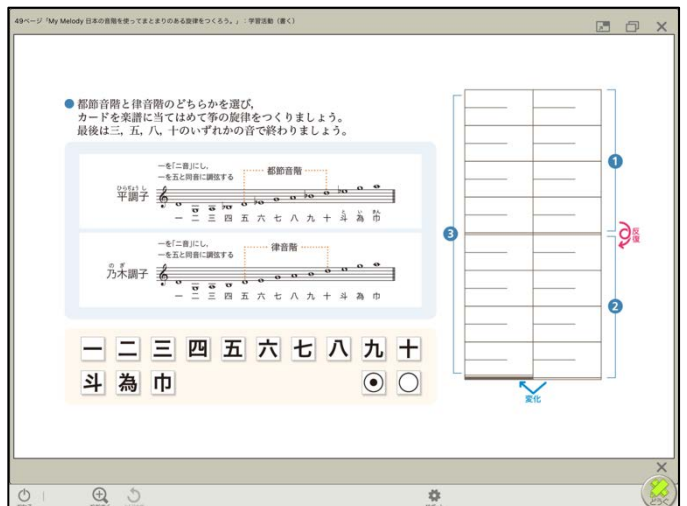
Warming up



学習活動



学習活動（書く）



目次 三味線		目次 太鼓	
🔊 調弦	51	🎬 姿勢と構え方	57
🎬 ばちの扱い方	52	🎬 ばちの持ち方	58
🎬 姿勢と構え方	52	打ち方	58
🎬 左手の構え方	53	🎬 長胴太鼓を平置き台に置いた場合の打ち方（正面）	🎬 長胴太鼓を平置き台に置いた場合の打ち方（横）
🎬 基本的な奏法	53	🎬 長胴太鼓を槽台に置いた場合の打ち方	
🎬 弾いてみよう	53	🎬 打ってみよう	59
🎬 勘所の押さえ方	54	🔊 「独奏フレーズ」の例	61
🎵 弾いてみよう	54		

→ 三味線 50 ~

🔊 調弦

50 (51) ページ「調弦」

本調子 二上り 三下り

三味線は、いっしょに演奏する楽器や声の高さなどに応じて、基準となる首の高さを変えて演奏する。
二上りの場合、長胴では右のような高さに調弦することが多い。

🎬 ばちの扱い方

52 ページ「ばちの扱い方」

🎬 姿勢と構え方

52 ページ「姿勢と構え方」

🎬 左手の構え方

52 (53) ページ「左手の構え方」

基本的な奏法



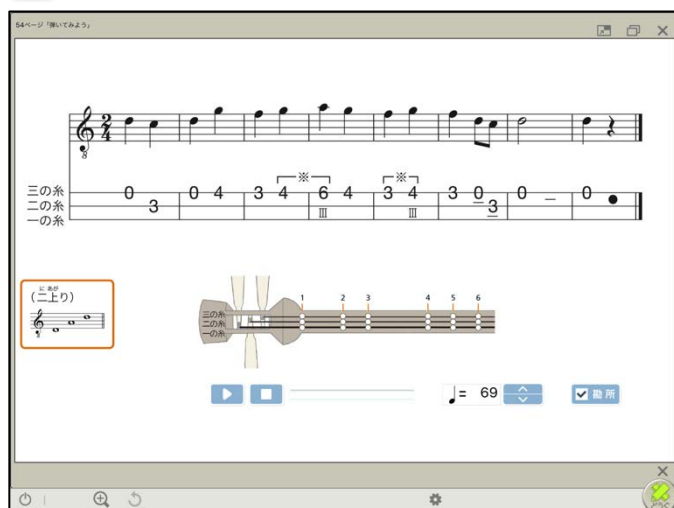
弾いてみよう



勘所の押さえ方



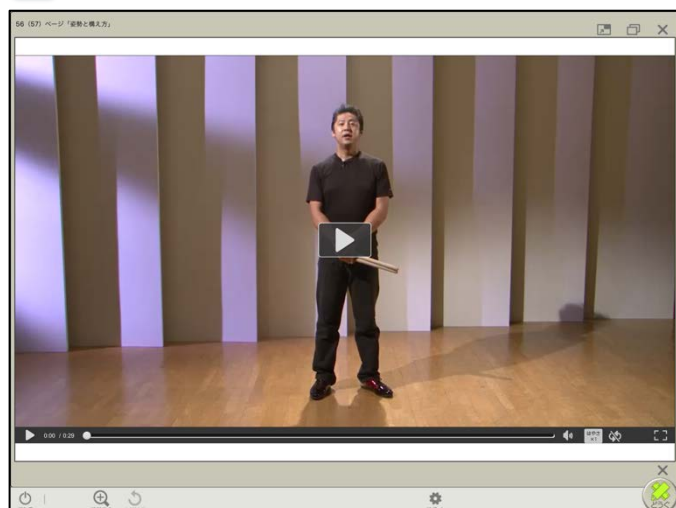
弾いてみよう



→ 太鼓

56 ~

姿勢と構え方

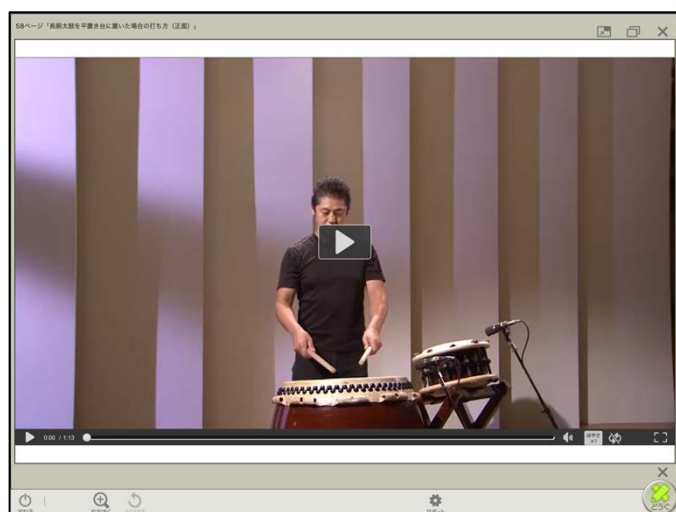


ばちの持ち方

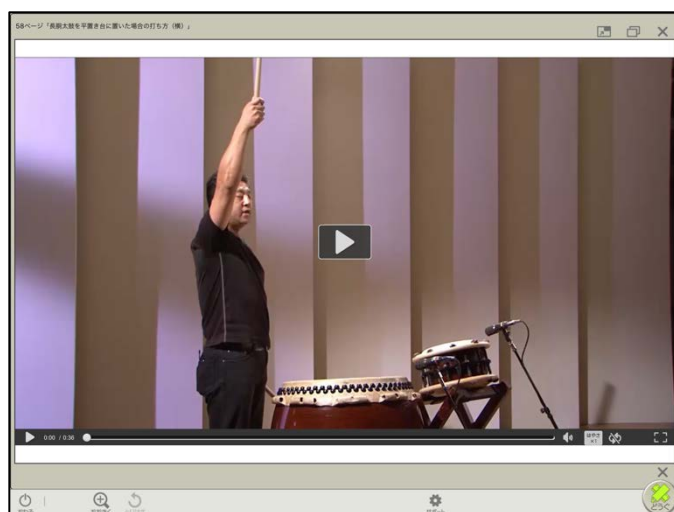


打ち方

長胴太鼓を平置き台に
置いた場合の打ち方（正面）



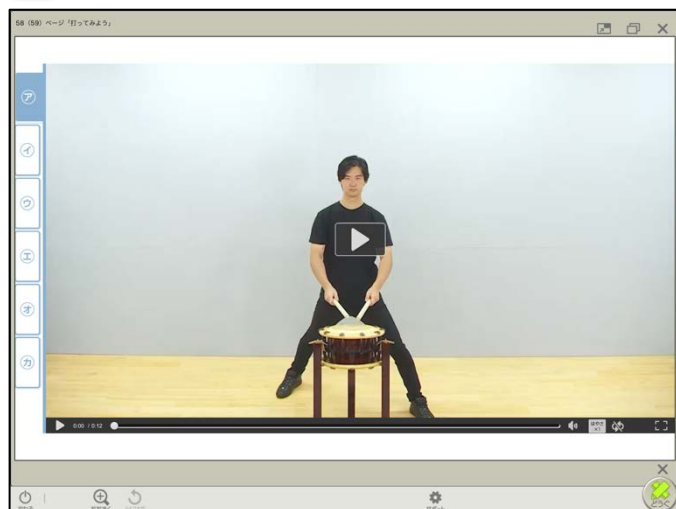
長胴太鼓を平置き台に
置いた場合の打ち方（横）



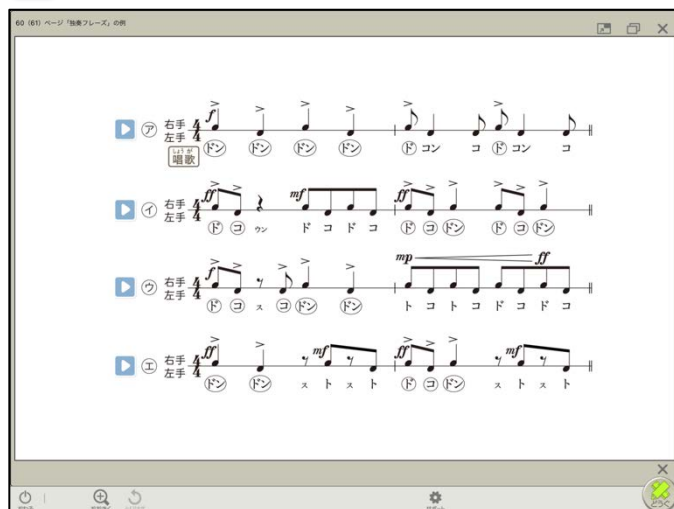
長胴太鼓を檣台に
置いた場合の打ち方



打ってみよう



「独奏フレーズ」の例



篠笛・尺八 目次画面

目次 篠笛	目次 尺八
- 姿勢と構え方 63 - 指孔のふさぎ方 63 - 音の出し方 63 - たこ たこ あがれ 64 - ほたるこい 64 - 指打ち 64 - 篠笛の唱歌 64	- 基本の音と運指 67 - 音色の違いを聴き比べよう 67 - 姿勢と音の出し方 68 - 夕やけ こやけ 68 - 尺八の唱歌 68

→ 篠笛 62 ~

姿勢と構え方



指孔のふさぎ方



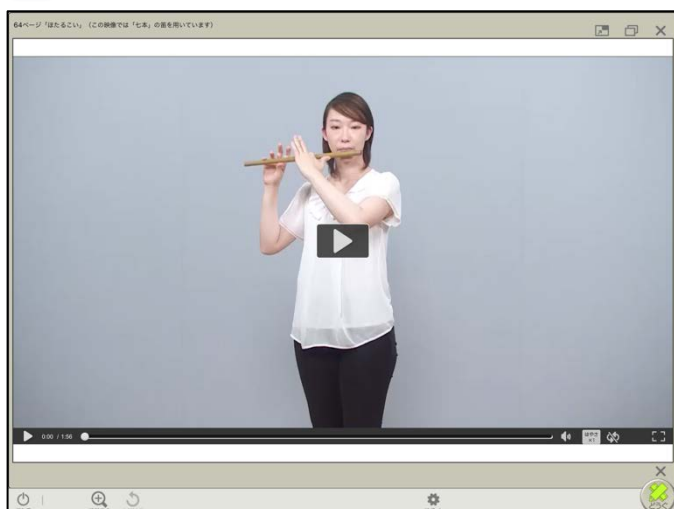
音の出し方



たこ たこ あがれ



ほたるこい



指打ち

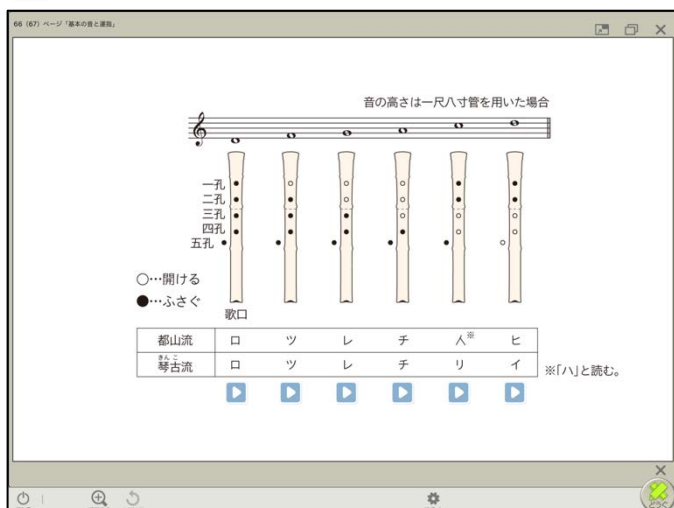


篠笛の唱歌

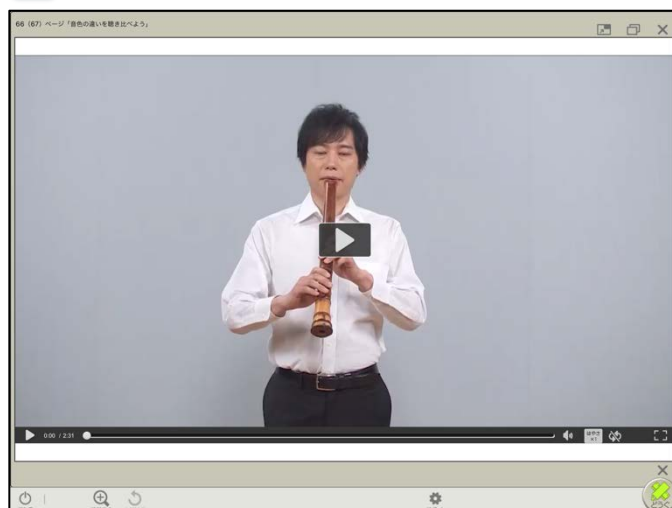


→ 尺八 66 ~

基本の音と運指



音色の違いを聴き比べよう



姿勢と音の出し方



夕やけ こやけ



尺八の唱歌



打楽器 目次画面

目次 打楽器 クラベス/シェーカー/カウベル/アゴゴー/ボンゴ/コンガ 70・71		小太鼓/大太鼓 73	
  クラベス	  シェーカー	  カウベル	  アゴゴー
  ボンゴ	  コンガ	カホン/ジェンベ/ドラムセット 74	
  カホン	  ジェンベ (ジャンベ)	  ドラムセット	
カスタネット/タンブリン/鈴/シンバル 72			
  カスタネット	  タンブリン	  鈴	  シンバル

クラベス



シェーカー



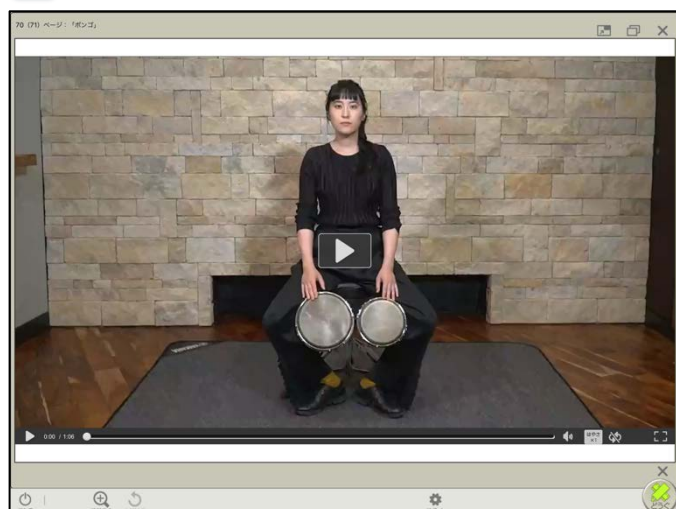
カウベル



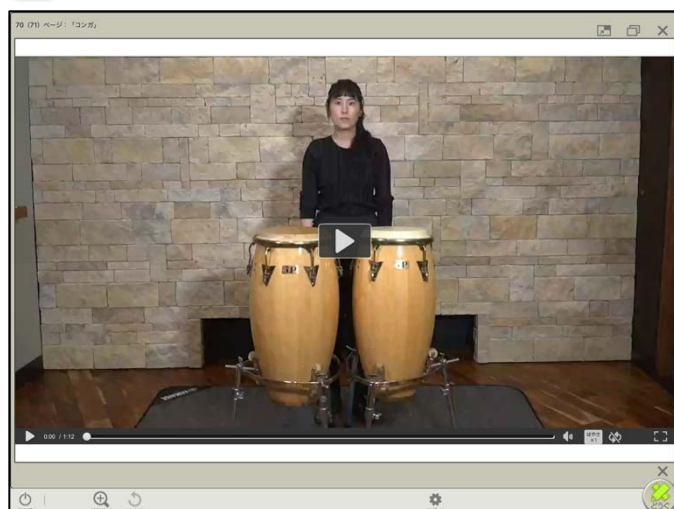
アゴゴー



ボンゴ



コンガ



カスタネット



タンブリン



鈴



シンバル



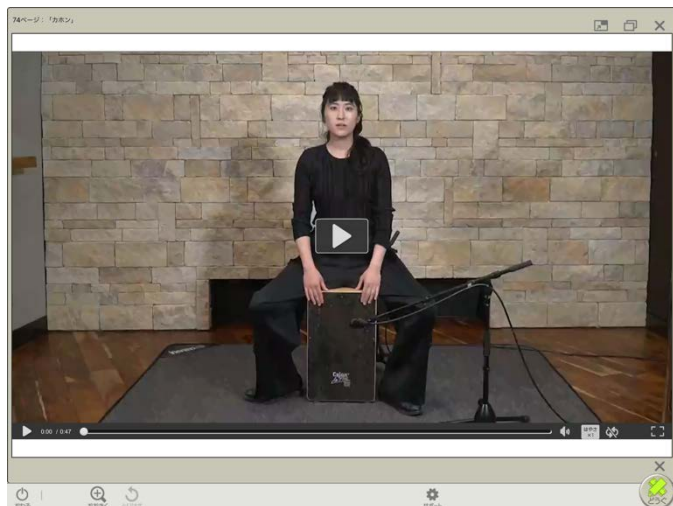
小太鼓 (スネア ドラム)



大太鼓 (バス ドラム)



カホン



ジェンベ (ジャンベ)



ドラムセット



音楽の約束

音符・休符・記号・用語

93ページ「音符・休符・記号・用語」

ランダム表示
OFF ON

音符・休符・記号・用語の読み方や意味を確認しよう

〈音符と休符〉

反復の仕方に関するもの

97ページ「反復の仕方に関するもの」

拍子記号

94ページ「拍子記号」

拍子記号

4分の2拍子 4分の3拍子 4分の4拍子 2分の2拍子

8分の6拍子

1小節内の拍の数
1拍に数える音符の種類
(4分音符の場合は4、2分音符の場合は2など)

(それぞれの拍子のリズムは一例)

音符・休符

94ページ「音符・休符・いろいろな記号・用語」

ランダム表示
OFF ON

音符・休符・記号・用語の読み方や意味を確認しよう

〈音符〉

〈休符〉

音階

96ページ「音階」

長調の音階

(階名) ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド

(音名) ハ ニ ホ ト イ ロ ハ ニ ホ ト

ハ長調 ヘ長調 ト長調

(調号)

95ページ「音階」

短調の音階

(階名) ラ シ ド レ ミ ファ #ソ ラ

(音名) イ ロ ハ ニ ホ ト イ ロ ハ ニ

イ短調 ニ短調 ホ短調

(調号)

音程 [1]

●音程……
音と音との高さの隔たりのこと。
下のように「度」を単位として数字で表す。
(「全音」「半音」も音程を表す言葉)

主な音程の表し方 ※8度は1オクターヴともいう。

1度 3度 5度 7度 8度※

和音

●三和音……ある音の上に3度ずつ2つの音を積み重ねた和音。

3度 3度 5度

●主要三和音……特に重要な働きをもつ三和音のこと。

●V₇(5度の7)の和音……Vの和音に、もとなる音(いちばん下の音)から数えて7度上の音を加えた和音。

●和音記号……和音のもとなる音(●)が音階の何番目の音かという見方による和音の呼び方。

●和音の呼び方……I : 1度の和音, IV : 4度の和音, V : 5度の和音, V₇ : 5度の7の和音(「属七の和音」ともいう)

コードネーム

●コードネーム……和音の呼び方の一種で、和音のもとなる音の英語音名と数字などで表す。

コードの例

コードネームの例

メジャーコード (C)

マイナーコード (Cm)

ドミナントセブンスコード (C7)

※音階は「ドミナント」を省略して「セブンスコード」と呼ぶ。

長調と短調の音階

長調と短調の音階

全音 半音 全音+半音

ハ長調

ヘ長調

ト長調

変ロ長調

ニ長調

イ短調

ロ短調

ホ短調

ヘ短調

ニ短調

ロ短調

調号……調を示す記号。(♯や♭の右に記す♯や♭)

3種類の短音階

3種類の短音階 (短音階→短調の音階)

自然短音階 (イ短調)

和声短音階 (イ短調)

旋律短音階 (イ短調)

臨時記号の付かない短音階。

終止感を強めるためにソを♯にした短音階。

歌いやすい音程関係にした短音階。上行形と下行形で音が異なる。

日本の音階

日本の音階 (日本の音階には幾つかの分類法があり、下に示した音階も異なる名称で呼ばれることがある。)

都府県音階

律音階

民謡音階

沖縄(琉球)音階

（下の全ての音階の始まりの音を赤色にした場合）

都府県音階

律音階

民謡音階

沖縄(琉球)音階

の部分が音が音階によって異なる。

音程 [2・3上]

●音程……音と音との高さの隔たりのこと。下のように「度」を単位として数字で表す。
 (「全音」「半音」も音程を表す言葉)

主な音程の表し方

1度 2度 3度 4度 5度 6度 7度 8度*

※8度は1オクターブともいう。

3度の例 5度の例 8度の例

三和音

●三和音……ある音の上に3度ずつ2つの音を積み重ねた和音。

●V₇の和音……
 Vの和音に、もともとなる音から数えて7度上の音を加えた和音。
 「属七の和音」ともいう。

ハ長調の三和音 (和音記号) I⁺ II III IV⁺ V⁺ VI VII I

イ短調の三和音 (和音記号) I⁻ II III IV⁻ V⁻ VI VII I

ハ長調 イ短調 (和音記号) V₇ V₇

リズムゲーム・リズムチャレンジ

リズムゲーム 1

●縦, 横, 斜めの並びから好きなリズムを1つ選ぶ。

選んだリズム $\frac{4}{4}$

リセット

♩ = 120

リズムゲーム 1 (書く)

1 右の表の縦, 横, 斜めの並びから好きなリズムを1つ選ぶ。

私はこのリズムにしましたよ。

彼はこのリズムにしましたよ。

2 選んだリズムを右の空欄に書き入れよう。

$\frac{4}{4}$

リズムチャレンジ 1

●下の指示に従い、実際に何度も打って試しながら、4小節のリズムをつくろう。

リズムゲームで選んだリズムを入れよう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の3つを自由に組み合わせて、好きなリズムをつくろう。

反復 変化

リセット

♩ = 120

リズムチャレンジ 1 (書く)

●下の指示に従い、実際に何度も打って試しながら、4小節のリズムをつくろう。

リズムゲームで選んだリズムを入れよう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の3つを自由に組み合わせて、好きなリズムをつくろう。

反復 変化

3) ページ / リズムチャレンジ (書く)

● 下の指示に従い、実際に何度も打って試しながら、4小節のリズムをつくろう。

上の4つを自由に組み合わせ、好きなリズムをつくろう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の6つを自由に組み合わせ、好きなリズムをつくろう。

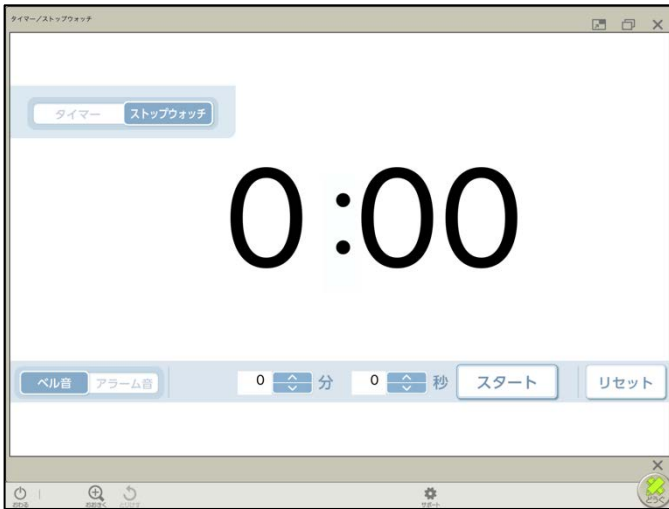
4/4

反復

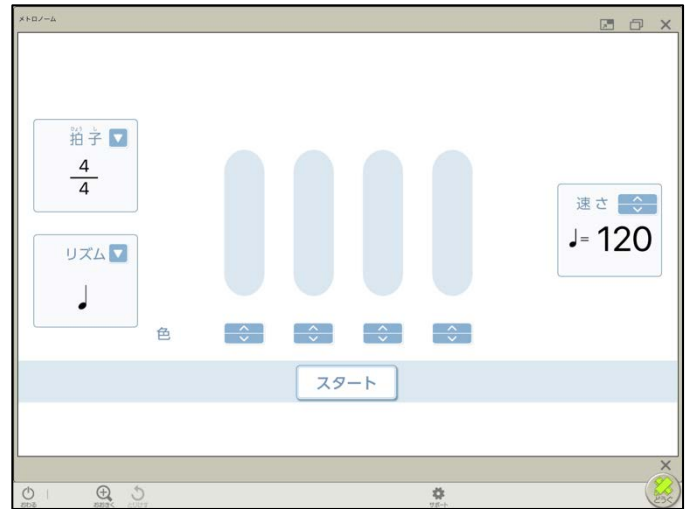
変化

学びアイテム

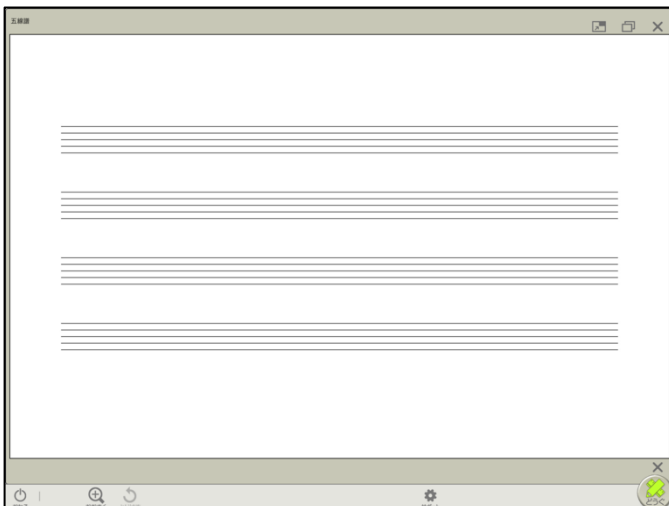
◆ タイマー / ストップウォッチ



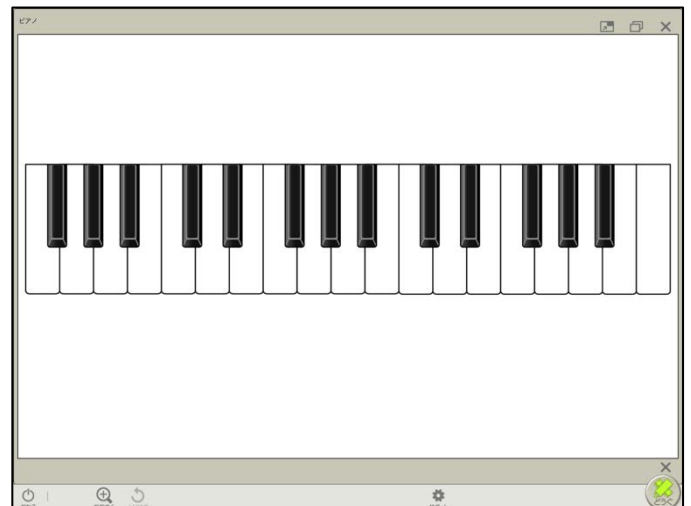
◆ メトロノーム



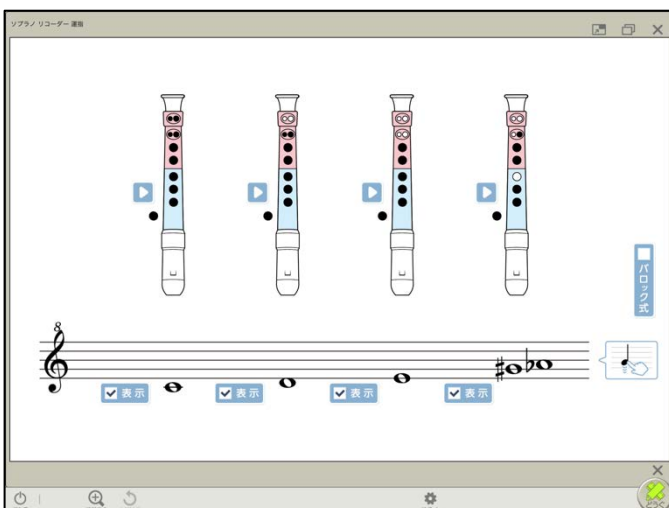
◆ 五線譜



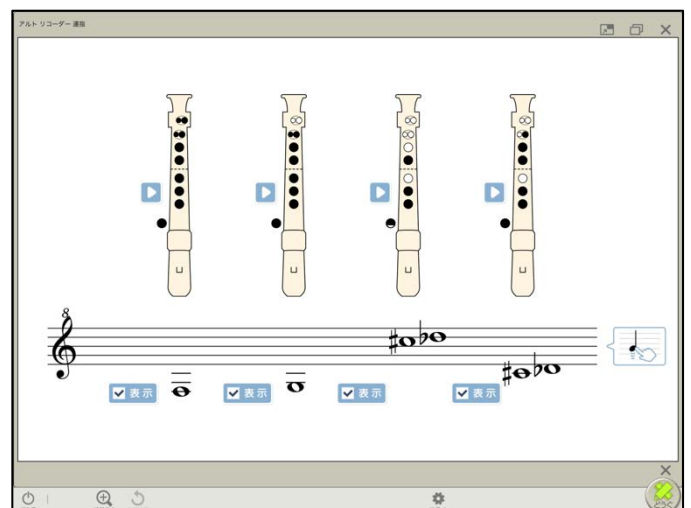
◆ ピアノ



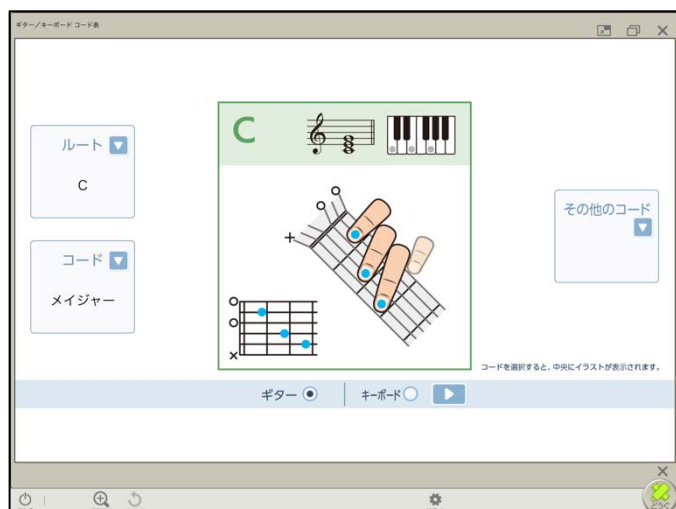
◆ ソプラノ リコーダー



◆ アルト リコーダー



◆ ギター / キーボード コード表



★ NEW ★ 〈リズムづくり〉



★ NEW ★ 〈和音の動きと旋律づくり〉

